

**Solaris / Linux向け
Windowsファイルサーバ、
ドメインコントローラ、
認証基盤製品、
管理ツール他紹介**



OSSTech

オープンソース・ソリューション・テクノロジー株式会社

代表取締役 チーフアーキテクト 小田切耕司

お問い合わせ info@osstech.co.jp

目次

- OSSTech社紹介
- 製品紹介
 - Samba 3.0.24 for Solaris / Linux
 - OpenLDAP 2.3.32 for Solaris / Linux
 - LDAP Account Manager
 - SSLBridge
- コンサルティング・サービスおよびサポート・サービス・メニュー

オープンソース・ソリューション・テクノロジー 会社紹介

会社概要

会社名	オープンソース・ソリューション・テクノロジー株式会社
英語表記	Open Source Solution Technology Corporation
社名略称	OSSTech(オー・エス・エス・テック)または OSSテクノロジー
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ソフトウェアの企画、開発、販売およびメンテナンス ・ソフトウェアおよびシステムの導入に関するコンサルティング ・ソフトウェアに関する教育、研修、支援
役員	代表取締役 小田切 耕司 技術取締役 武田 保真
オフィス	〒141-0031 東京都品川区西五反田2-6-3 東洋ビル Tel & FAX : 03-6670-5764
Webページ	http://www.osstech.co.jp/
設立	2006年9月
資本金	800万円
所属団体等	<ul style="list-style-type: none"> ・Linuxコンソーシアム理事 ・社団法人コンピュータソフトウェア協会(CSAJ) ・オープンソースソフトウェア協会
主要取引先 および パートナー様	<ul style="list-style-type: none"> ・デル株式会社 ・日本電信電話株式会社 ・日本電気株式会社 ・株式会社 大塚商会 ・キャノンマーケティングジャパン株式会社 ・富士通ネットワークソリューションズ株式会社 ・株式会社 博報堂 ・大分シーイーシー株式会社 ・Data Foundation 株式会社 ・ミラクル・リナックス株式会社

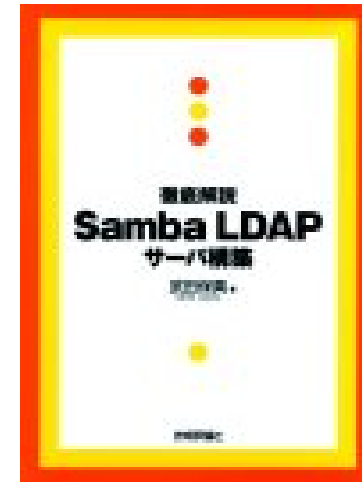
オープンソース・ソリューション・テクノロジー株式会社

- 昨年 9月に設立
- **OSに依存しないOSSのソリューションを中心に提供**
 - Linuxだけでなく、SolarisやFreeBSDへも対応！
- **Samba、LDAPなどによる認証統合ソリューションを提供**
 - 製品パッケージ提供
 - 製品サポート提供
 - 技術コンサルティング提供

<http://www.osstech.co.jp>

社員による著作紹介

- ◆ **小田切耕司**
 - ◆ 技術評論社 Software Design 2006年7月号
 - 「巻:地の巻」Sambaファイルサーバ
 - ◆ 翔泳社 開発の現場 vol.005
 - 総論編:オープンソースの基礎知識
 - ◆ 技術評論社 LDAP Super Expert
 - [新規/移行]LDAPディレクトリサービス導入計画
 - ◆ IDG月刊Windows Server World
 - 3月号: Shall we Samba?【お手軽導入編】
 - 4月号: Shall We Samba?【超本格運用編】
 - ◆ 日経BP社 セキュアなSambaサーバの作り方
-
- ◆ **武田保真**
 - ◆ 日経ITPro「Sambaウォッチ」
 - ◆ 2006年10月～現在連載中
 - ◆ 「徹底解説 Samba LDAP サーバ構築(技術評論社)」



製品紹介



OSSTech

OSSTech社 製品(1)

- Samba 3.0.24 for Solaris/Linux
 - Solaris 10 / Red Hat EL 4 / CentOS 4対応
 - クライアントはWindows VistaおよびMac OS Xにも対応
 - LDAPによるWindows, Unix, Linuxの認証統合
 - Solaris / LinuxをWindows Active Directoryで認証統合
- OpenLDAP 2.3.32 for Solaris / Linux
 - Solaris 10 / Red Hat EL 4 / CentOS 4対応
 - 最新安定版OpenLDAP 2.3.32を提供
 - 1秒間に数千ユーザを認証可能
 - 10万ユーザ以上を登録可能
 - 高速で安全なレプリケーション

OSSTech社 製品(2)

- SSLBridge

- Red Hat EL 4 / CentOS 4対応
- Https経由のWebクライアントからAjaxでアクセス
- SambaサーバとWindowsサーバ、NASへもアクセス可能

- LAM:LDAP Account Manager

- Solaris 10 / Red Hat EL 4 / CentOS 4対応
- Https経由のWebクライアントからLDAPを管理可能
- プロファイルを変えることで分散管理を可能にする

Samba 3.0.24 for Solaris/Linux

- Solaris 10 / Red Hat EL 4 / CentOS 4対応
- クライアントはWindows VistaやMac OS Xにも対応
- オリジナルで発生するいくつかの問題を修正
- OpenLDAPやSUN Directory Serverとの連携をサポート
- smbldap-toolsも提供
- コマンドによるユーザー一括登録もGUIによる管理も可能

Samba for Solaris / Linuxの機能概要

1. ファイルサーバ/プリントサーバ機能

- SambaはWindowsと同等以上の機能をサポート

2. ドメインコントローラ機能

- NTドメインのドメインコントローラが備えるユーザ情報、システムポリシー、ログオンスクリプトなどを実装。

3. Windows GUIによる管理機能

- ユーザ管理、共有管理がWindowsの GUI画面で可能

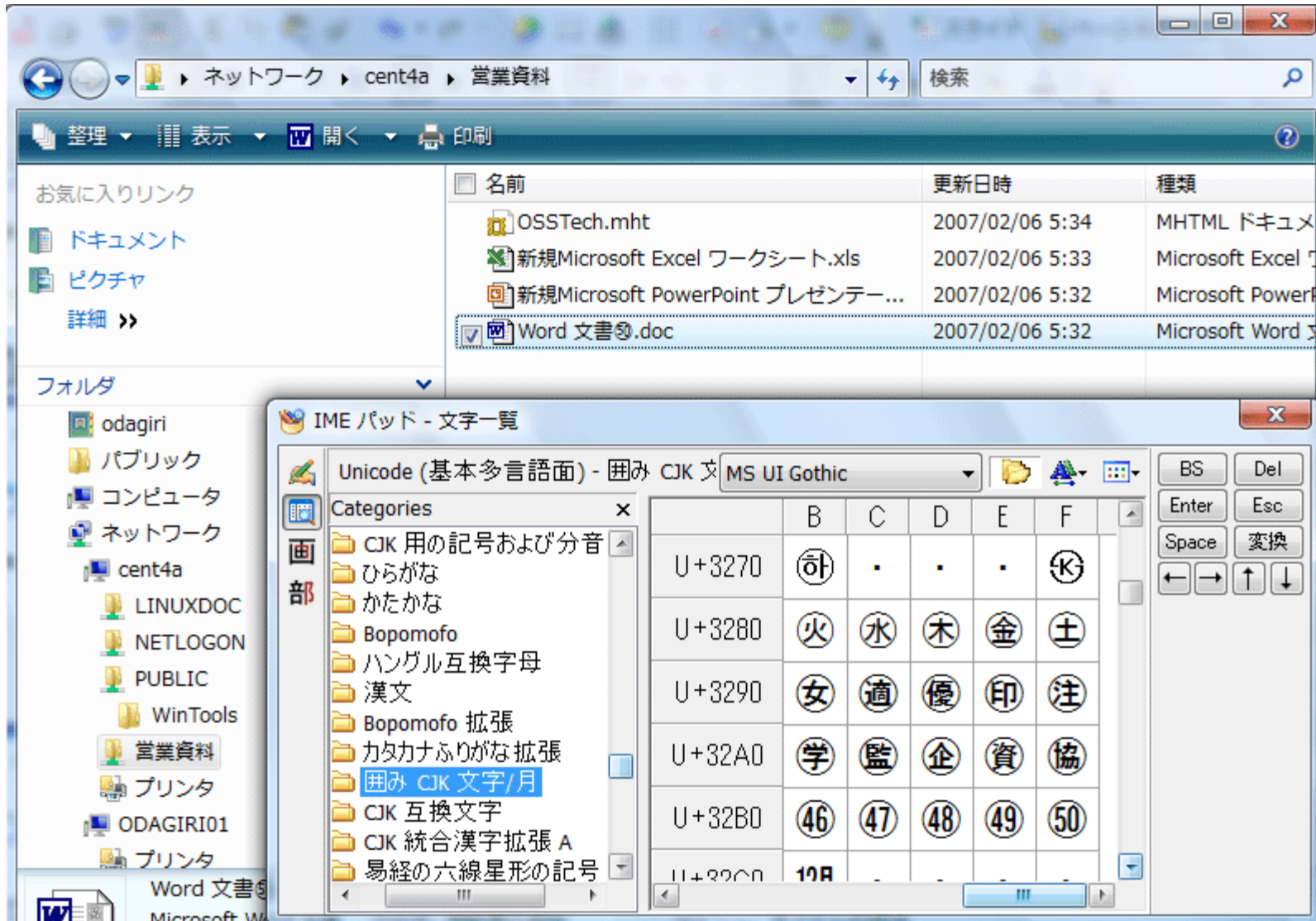
4. Windowsドメイン連携/Winbind機能

- LinuxサーバをWindowsドメインに参加させることができる
- Windowsドメイン内のユーザIDやグループIDをLinuxサーバ上で使用

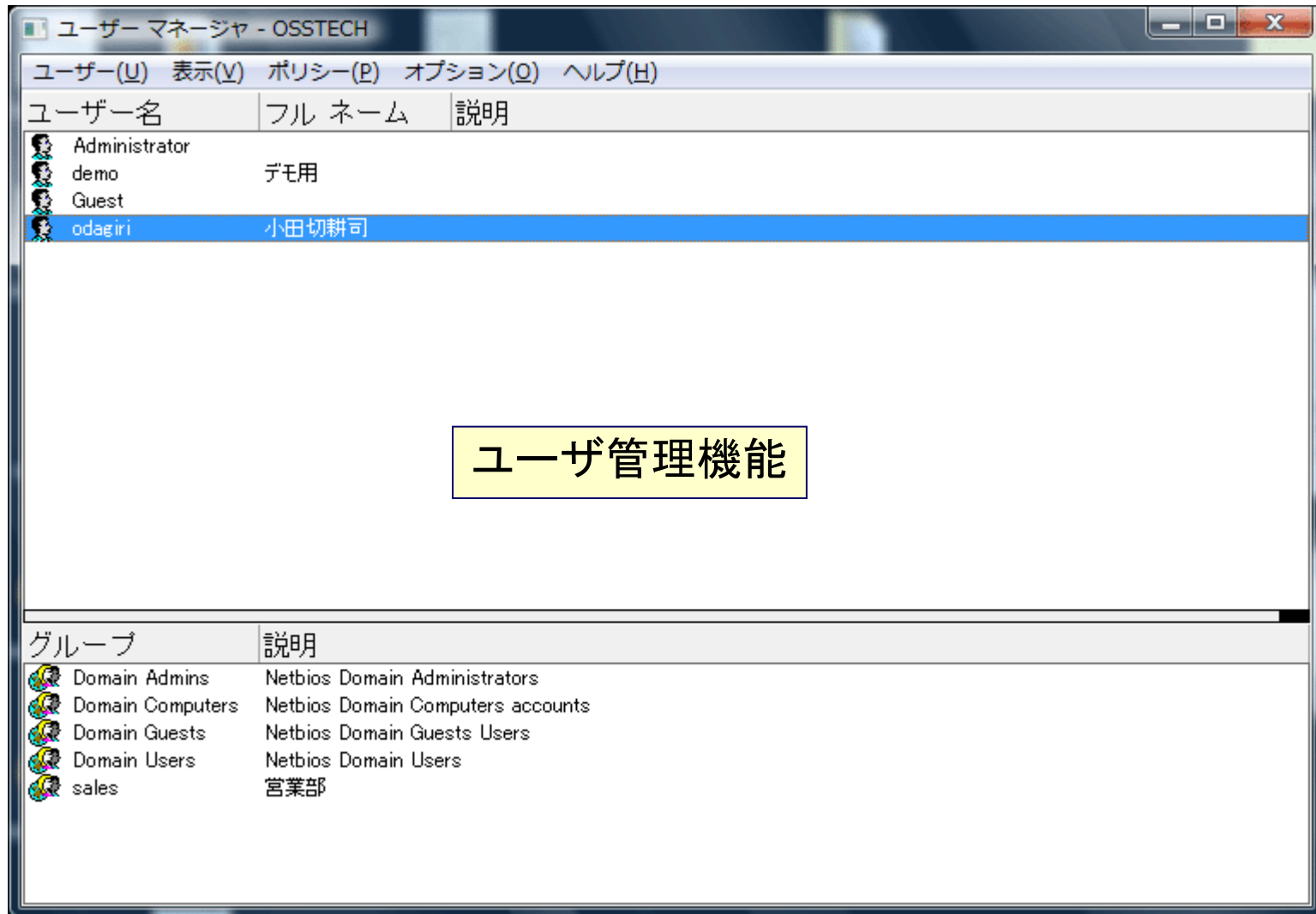
5. WINSサーバ機能

- Windowsネットワークで使われる「コンピュータ名」をIPアドレスに変換

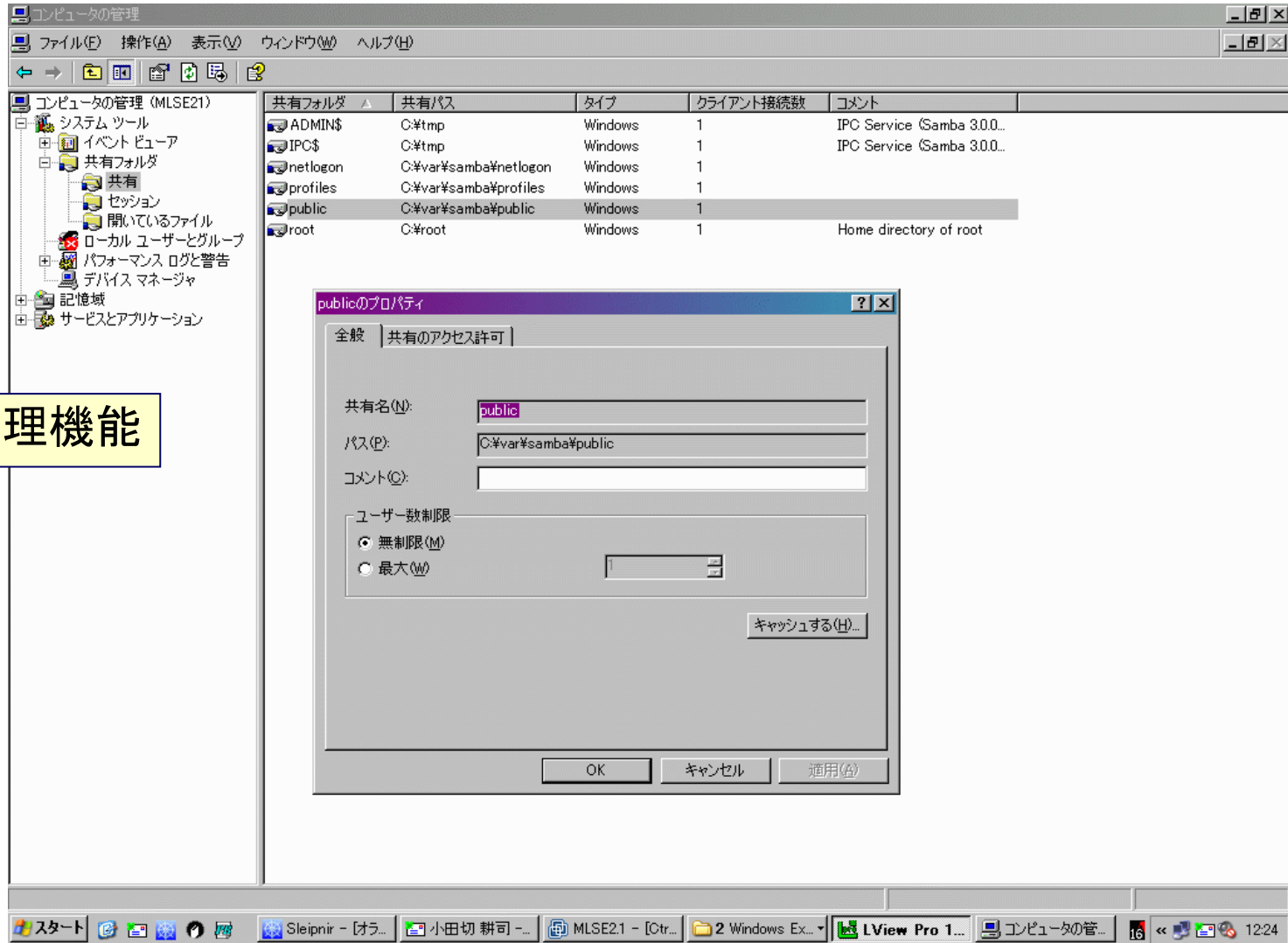
Samba 3.0.24 for Solaris/Linux



Samba 3.0.24 for Solaris/Linux (GUIでユーザ管理)



Windows GUIによるSamba共有管理画面



共有フォルダ	共有パス	タイプ	クライアント接続数	コメント
ADMIN\$	C:\tmp	Windows	1	IPC Service (Samba 3.0.0..
IPC\$	C:\tmp	Windows	1	IPC Service (Samba 3.0.0..
netlogon	C:\var\samba\netlogon	Windows	1	
profiles	C:\var\samba\profiles	Windows	1	
public	C:\var\samba\public	Windows	1	
root	C:\root	Windows	1	Home directory of root

publicのプロパティ

共有名(N): public

パス(P): C:\var\samba\public

コメント(C):

ユーザー数制限

無制限(M)

最大(W) [1]

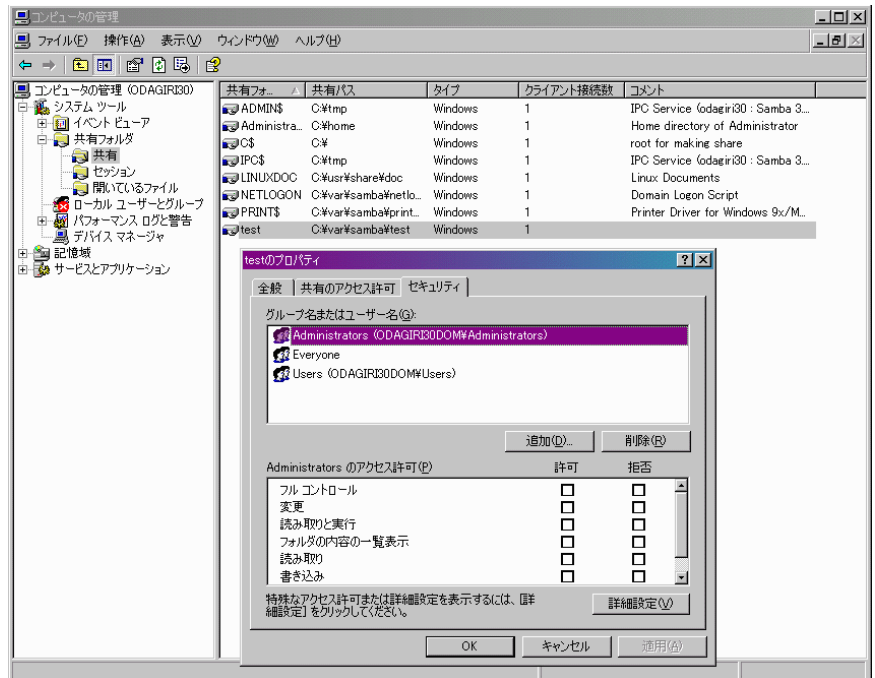
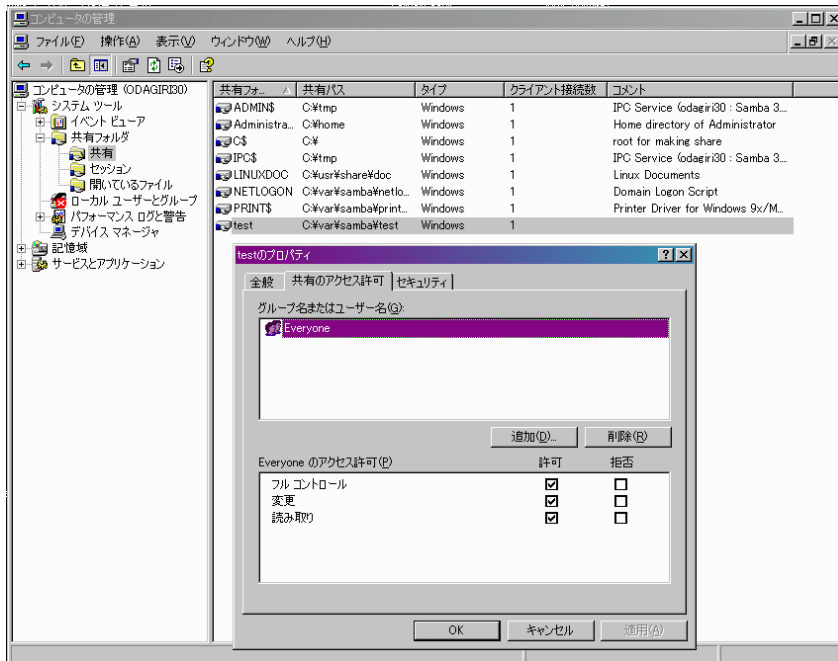
キャンセルする(H)...

OK キャンセル 適用(A)

共有管理機能

Sambaのセキュリティ機能: ACL機能

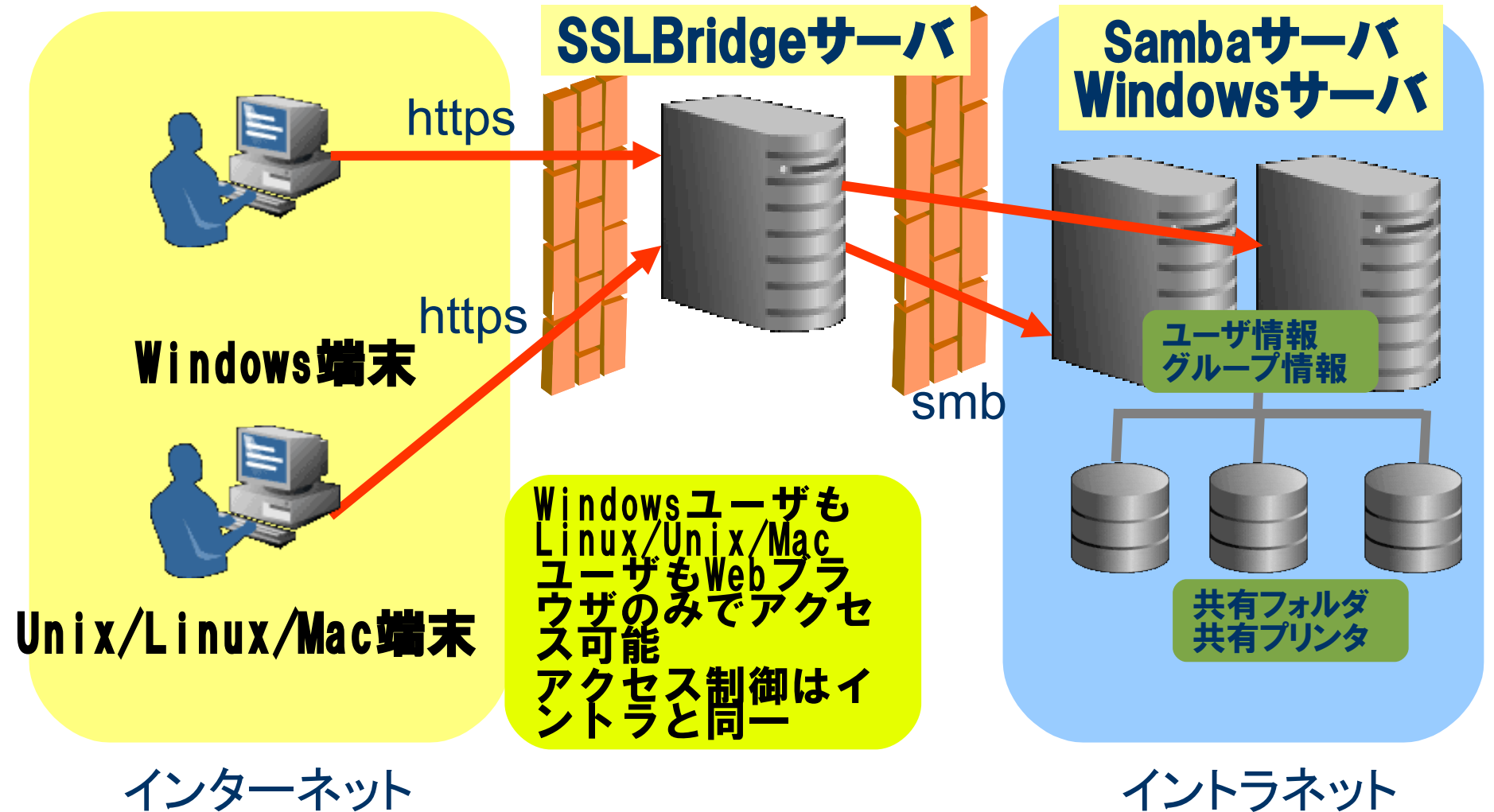
- Windowsと同等の共有やフォルダに対するアクセス制御



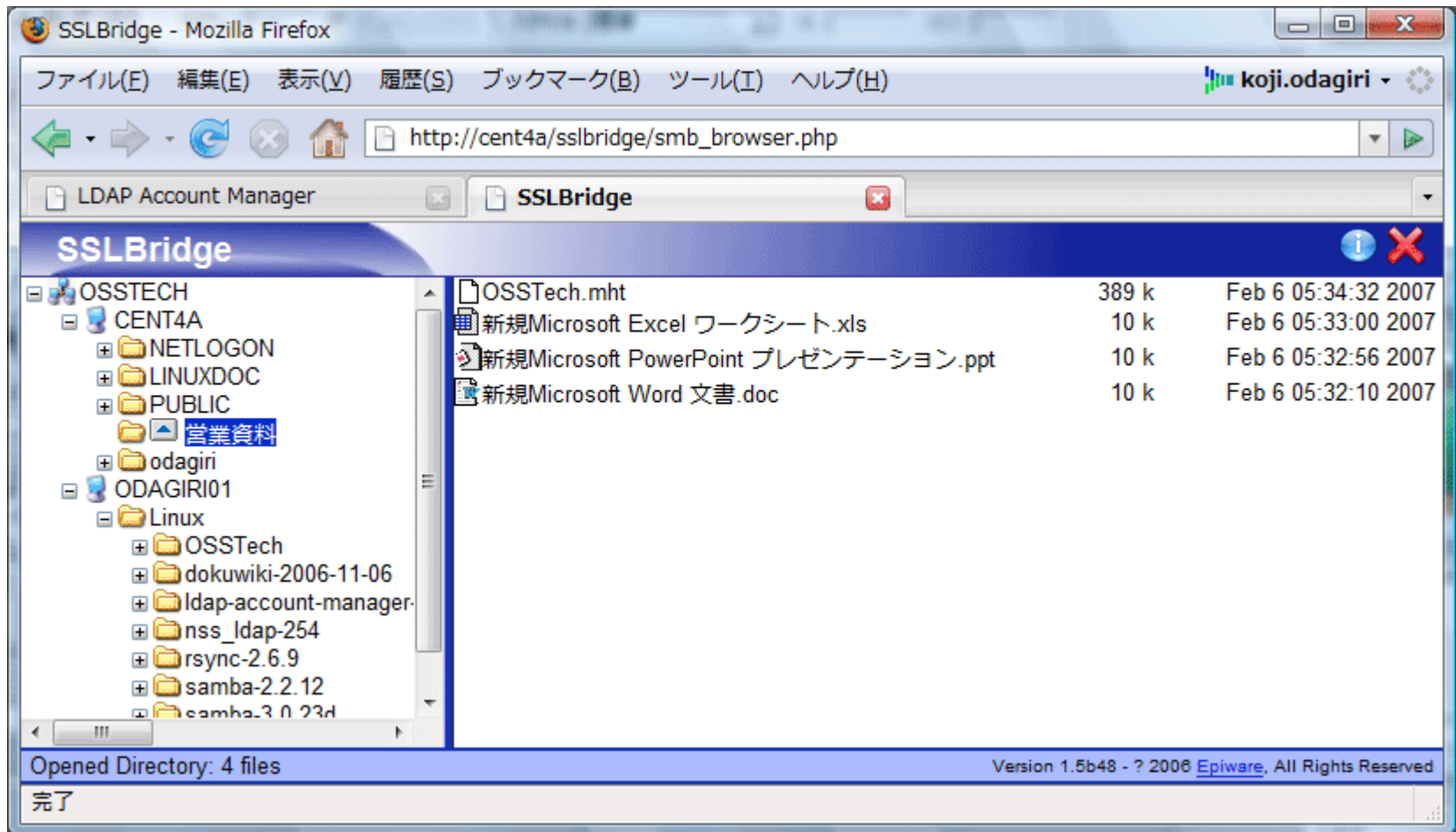
SSLBridge

- Red Hat EL 4 / CentOS 4対応
- Windowsファイルサーバ上のファイルのダウンロードやアップロードなどをWebブラウザ(httpsで暗号化し通信)経由で行うことができます。
- WindowsファイルサーバとしてLinux/Unix上のSambaはもちろん、Windows Server 2003やWindows Storage Server, Windows 2000 Serverにアクセスすることが可能です。
- SSLBridgeのWebクライアントはAjaxで構成されており、ブラウザ経由の操作であっても軽快な動作が特徴です。
- オリジナルのSSLBridgeは日本語環境に対応していないため、弊社が改良を行ったSSLBridge日本語版を提供しています

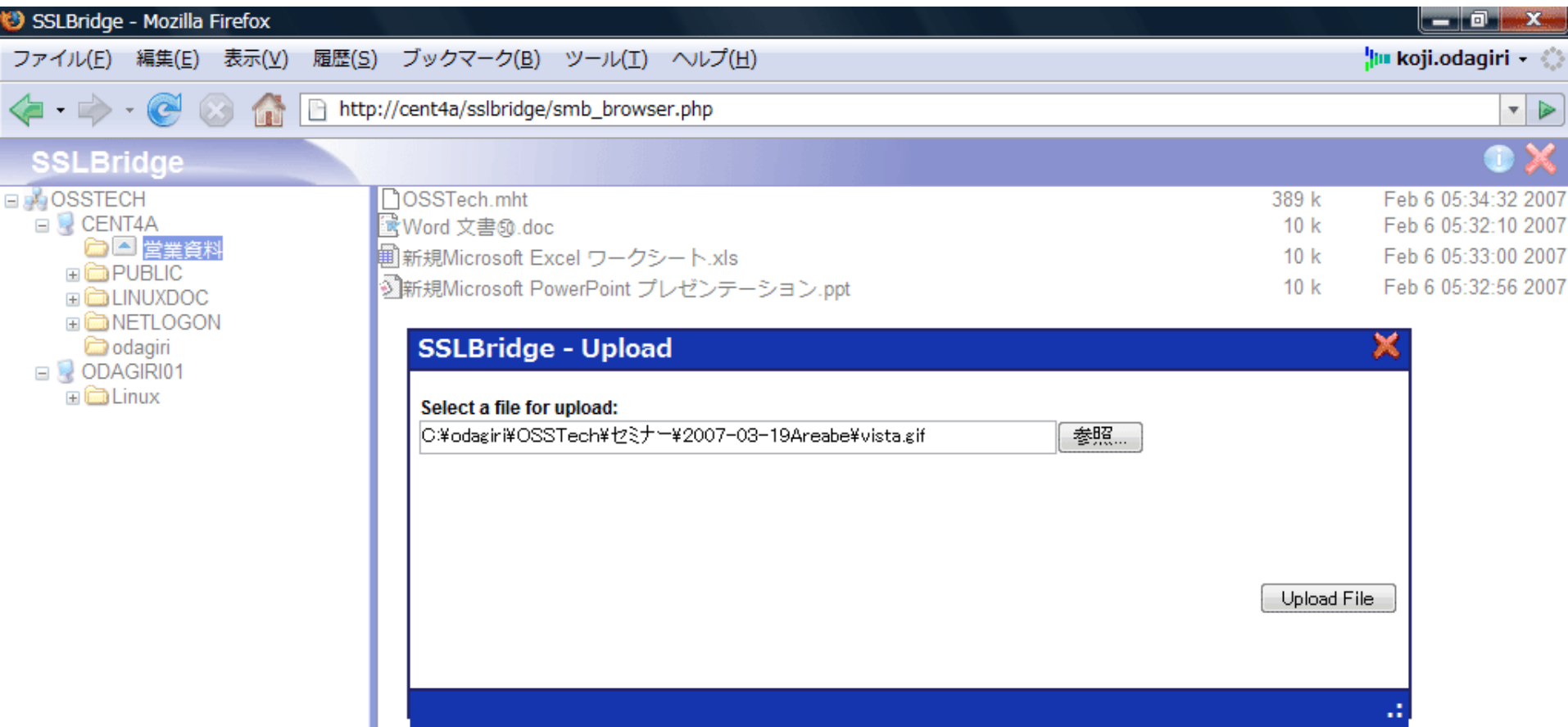
SSLBridgeによるリモートアクセス



SSLBridge



SSLBridge



SSLBridge - Mozilla Firefox

ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 履歴(S) ブックマーク(B) ツール(I) ヘルプ(H) koji.odagiri

http://cent4a/sslbridge/smb_browser.php

SSLBridge

- OSSTECH
 - CENT4A
 - 営業資料
 - PUBLIC
 - LINUXDOC
 - NETLOGON
 - odagiri
 - ODAGIRI01
 - Linux

OSSTech.mht	389 k	Feb 6 05:34:32 2007
Word 文書@.doc	10 k	Feb 6 05:32:10 2007
新規Microsoft Excel ワークシート.xls	10 k	Feb 6 05:33:00 2007
新規Microsoft PowerPoint プレゼンテーション.ppt	10 k	Feb 6 05:32:56 2007

SSLBridge - Upload

Select a file for upload:

C:\odagiri\OSSTech\セミナー\2007-03-19Areabe\vista.gif

LAM:LDAP Account Manager

- Solaris 10 / Red Hat EL 4 / CentOS 4対応
- Https経由のWebクライアントからLDAPを管理可能
- プロファイルを変えることで分散管理を可能にする

LAM:LDAP Account Manager



LDAP Account Manager - Mozilla Firefox

ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 履歴(S) ブックマーク(B) ツール(I) ヘルプ(H) koji.odagiri

http://cent4a/lam/templates/login.php

😊 寄付する

✳ ツール

➡ ログアウト

🏠 ツリービュー 👤 ユーザ 👥 グループ 🖨 ホスト 🌐 Samba ドメイン

リフレッシュ <=> 4名のユーザが見つかりました 1

		ユーザ ID	(姓でない)名	姓	UID番号	GID番号
?	フィルタ					
<input type="checkbox"/>	編集	Administrator		Administrator	0	0
<input type="checkbox"/>	編集	demo	demo	demo	1000	513
<input type="checkbox"/>	編集	Guest		Guest	999	514
<input type="checkbox"/>	編集	odagiri	耕司	小田切	1003	513
↑	すべてを選択					

リフレッシュ <=> 4名のユーザが見つかりました 1

GID番号をグループ名に変換: 適用

新しいユーザ ユーザを削除

完了

完了 Wind... LDAP... Cent... cent... OSS... Adob... CAPS KANA 23:46

😊 寄付する

✖ ツール

LDAP Account Manager

➡ ログアウト

🏠 ツリービュー

👤 ユーザ

👥 グループ

💻 ホスト

🌐 Samba ドメイン

(リフレッシュ | 新しいエントリを作成)

🌐 dc=osstech,dc=co,dc=jp (6)

👤 ou=Computers

👤 ou=Groups (10)

👤 ou=ldmap

👤 ou=Users (4)

👤 uid=Administrator

👤 uid=demo

👤 uid=Guest

👤 uid=odagiri

★ 新しいエントリを作成

🌐 sambaDomainName=OSSTECH

🌐 sambaDomainName=OSSTECH

★ 新しいエントリを作成

uid=odagiri

DN: uid=odagiri,ou=Users,dc=osstech,dc=co,dc=jp

🔄 リフレッシュ

🗑 削除

💡 ヒント: 属性を削除するには、テキストフィールドを空にして保存してください。

★ 新しいエントリを作成

✖ 内部属性を表示する

📄 エクスポート

📄 新しい属性の追加

cn

必須

odagiri

(値の追加)

displayName

小田切耕司

gecos

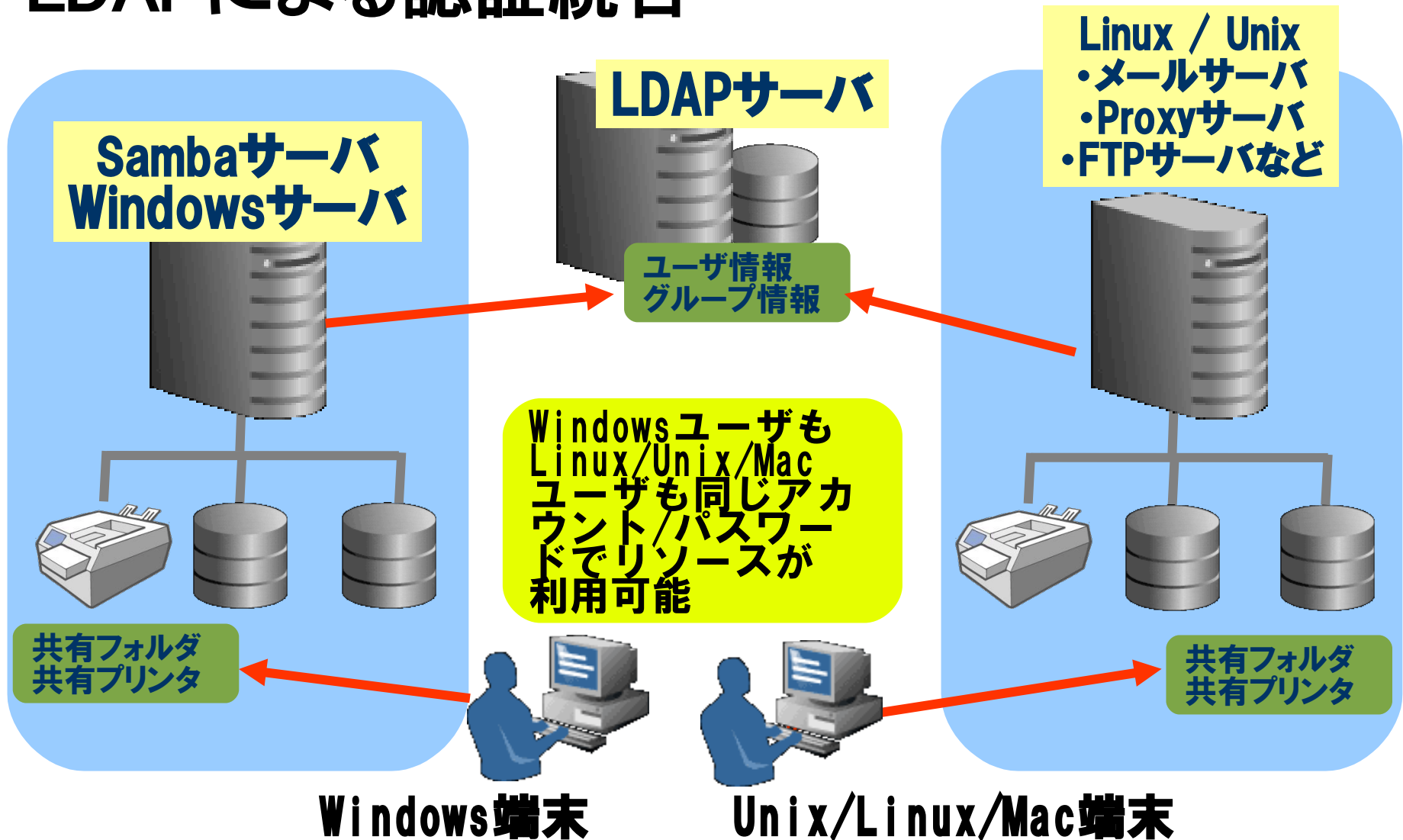
System User

コンサルティング・サービス
サポート・サービス
メニュー

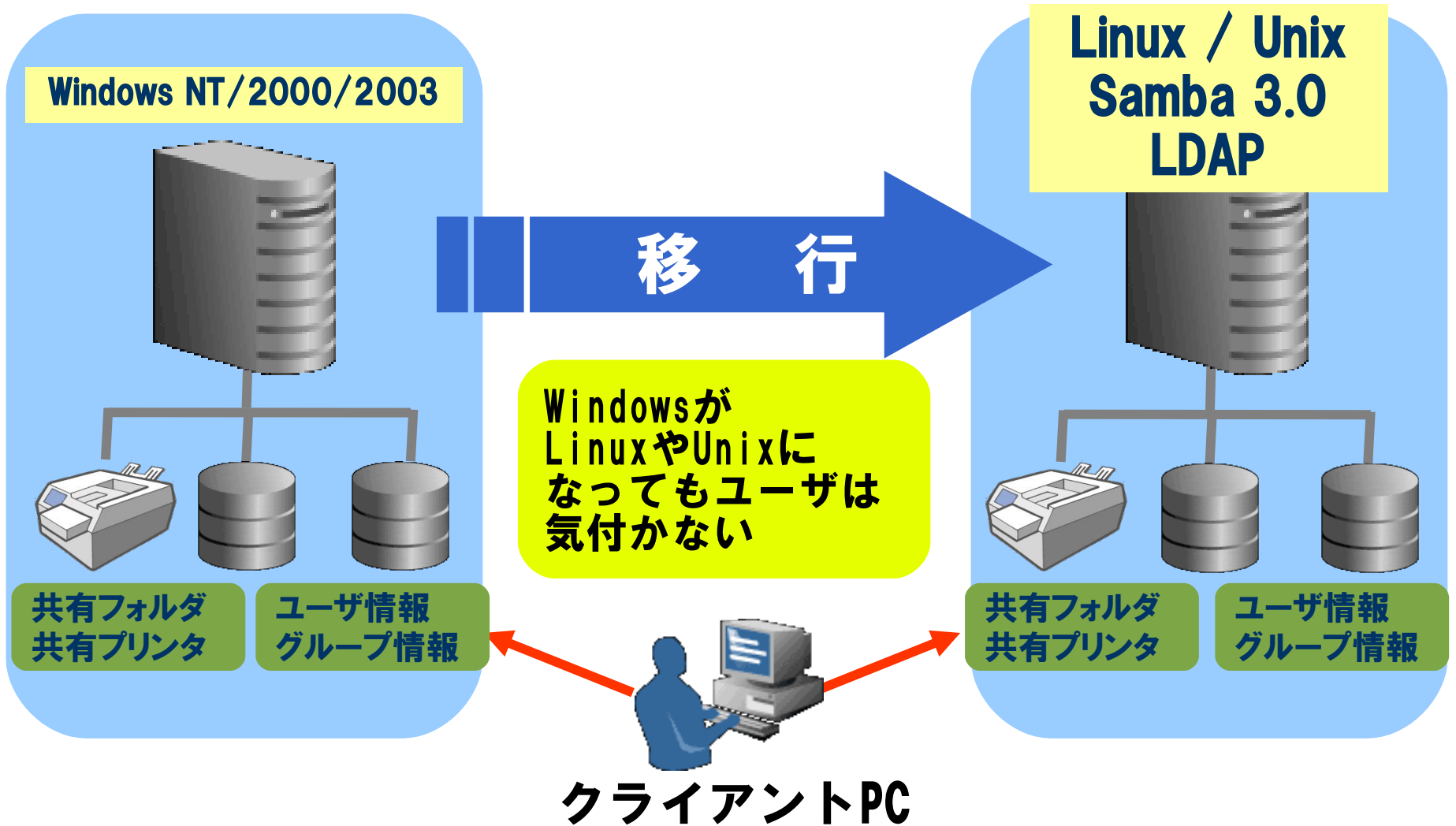
コンサルティングサービスメニュー

- **OSS(オープンソース・ソフトウェア)を活用したシステム認証基盤構築サービスのご提案**
- OSSや商用LDAP製品を使ったOSS認証基盤構築サービス
OSSのSambaとOpenLDAP(もしくは商用LDAP製品)を使い、Windows, Unix, Linux, Macの認証統合を行う。
OSプラットフォームとしてLinuxだけでなく、Solarisなどの商用UNIXにも対応する。Active Directoryのような分散管理や権限委譲機能も提供。
- 既存のNISやNIS+からLDAPへの移行サービス
古い商用UNIX認証環境をOSSのSambaとOpenLDAP(もしくは商用LDAP製品)を使い移行する。Windowsクライアントの認証にも対応可能。
- Active DirectoryによるUnix, Linux, Macの認証統合
OSSのSambaを使い、Unix, Linux, Macクライアントおよびサービス(メール、Web、FTPなど)の認証をWindows Active Directoryを使って行う。
- 上記ソリューションのための**製品、サポート、コンサルティング**を提供

LDAPによる認証統合



WindowsからSambaへの移行



Active DirectoryによるUnix, Linux, Macの認証統合

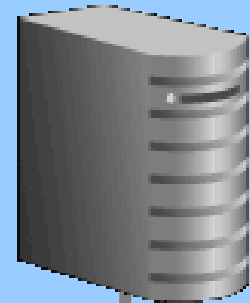
Linux / Unix

Samba 3.0

- ・ファイルサーバ
- ・メールサーバ
- ・Proxyサーバ
- ・FTPサーバなど



**Windows 2000/2003
Active Directory**



ユーザ管理はすべてWindows上でを行いLinuxやUnixにユーザを作成する必要はない

共有フォルダ
共有プリンタ

共有フォルダ
共有プリンタ

ユーザ情報
グループ情報



Unix/Linux/Mac端末

Windows端末

Samba/OpenLDAP保守サービス内容

サービスの種類		拡張サービス	サービスの内容
価格		Sambaのみ24万円/サイト・年 LDAPのみ 24万円/サイト・年 Samba+LDAP 36万円/サイト・年	Sambaサーバ運用に関する問い合わせ対応。 対応時間帯: 営業日の9時~17時
問い合わせ対応		○	Sambaサーバ運用に関する問い合わせ対応。 対応時間帯: 営業日の9時~17時
パッチの問い合わせ		○	コミュニティやディストリビュータから提供されている既存パッチに関する問い合わせ対応。
障害調査	発生現象の確認・調査	○	発生現象の確認と、過去に発生した障害の調査。
	メッセージの調査	○	Sambaサーバが出力する各種ログの調査。
	coreダンプの調査	○	Sambaが出力したcoreファイルの調査。
	再現環境の構築・評価	○	再現環境構築、評価。
	コミュニティへのフィードバック	○	新規障害判明時、コミュニティに対する障害報告と対応の働きかけを行う。 ただし、本サービスは障害解決を保証するものではない。
データの保障・復旧		コンサルティング・サービスで対応	ユーザデータの保障・復旧作業。
パフォーマンス分析・チューニング		コンサルティング・サービスで対応	Sambaサーバの性能情報収集、分析、チューニング作業。
パッチ作成		○	パッチ作成・適用。
Windowsドメインからの移行		コンサルティング・サービスで対応	既存のWindowsNTドメイン環境をクライアント側設定変更なし(ユーザやマシンの再登録なしで)にSamba環境へ移行します。
運用フェーズ前のサポート		コンサルティング・サービスで対応	システム設計、構築、性能チューニング、評価フェーズのサポート。